

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年11月17日 (2016.11.17)

【公開番号】特開2014-166285(P2014-166285A)

【公開日】平成26年9月11日 (2014.9.11)

【年通号数】公開・登録公報2014-049

【出願番号】特願2013-40181(P2013-40181)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 4 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月29日 (2016.9.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の操作に応じて遊技球を発射する発射手段と、  
前記発射手段によって発射された遊技球が打ち込まれる遊技領域と、  
前記遊技領域に設けられた第 1 受入口への遊技球の入球に基づいて抽選を行う抽選手段  
 と、  
前記抽選手段による抽選の結果に基づいて、通常遊技状態よりも遊技者に有利な有利遊  
技状態に制御する遊技状態制御手段と、  
前記有利遊技状態中に前記第 1 受入口とは異なる第 2 受入口に遊技球が入球した場合に  
、該第 2 受入口への入球により遊技者に付与すべき遊技利益の情報を記憶する遊技利益情  
報記憶手段と、  
少なくとも前記有利遊技状態が終了するまでは前記遊技利益情報記憶手段に記憶されて  
いる情報に基づく遊技利益を付与することなく、前記有利遊技状態の終了後に前記遊技利  
益情報記憶手段に記憶されている情報に基づく遊技利益を付与する利益遅延付与手段と、  
前記利益遅延付与手段によって前記有利遊技状態の終了後に前記遊技利益情報記憶手段  
に記憶されている情報に基づく遊技利益を付与する場合に、その旨を示す特定通知を行う  
特定通知手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来、始動口に遊技球が入賞したことに基づいて当りとするか否かの抽選を行い、抽選結果が当りとなった場合には、大当り遊技状態を発生させる遊技機が知られている。この大当り遊技状態では、通常時に閉鎖される入賞口としての大入賞口を開放し、その大入賞口に遊技球を次々と入賞させることで、多量の賞球を短時間で獲得することができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、上記した遊技機では、抽選結果が当たりとなるまでにどれ程の時間や遊技球が必要となるかを見通すことができないため、遊技を継続して頑張ろうという気持ちになり難く、遊技者が遊技を止めてしまう契機となっていた。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記した事情に鑑みなされたもので、その目的とするところは、遊技意欲の低下を抑止することが可能な遊技機を提供することにある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(解決手段1)

遊技者の操作に応じて遊技球を発射する発射手段と、

前記発射手段によって発射された遊技球が打ち込まれる遊技領域と、

前記遊技領域に設けられた第1受入口への遊技球の入球に基づいて抽選を行う抽選手段と、

前記抽選手段による抽選の結果に基づいて、通常遊技状態よりも遊技者に有利な有利遊技状態に制御する遊技状態制御手段と、

前記有利遊技状態中に前記第1受入口とは異なる第2受入口に遊技球が入球した場合に、該第2受入口への入球により遊技者に付与すべき遊技利益の情報を記憶する遊技利益情報記憶手段と、

少なくとも前記有利遊技状態が終了するまでは前記遊技利益情報記憶手段に記憶されている情報に基づく遊技利益を付与することなく、前記有利遊技状態の終了後に前記遊技利益情報記憶手段に記憶されている情報に基づく遊技利益を付与する利益遅延付与手段と、

前記利益遅延付与手段によって前記有利遊技状態の終了後に前記遊技利益情報記憶手段に記憶されている情報に基づく遊技利益を付与する場合に、その旨を示す特定通知を行う特定通知手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

解決手段1記載の遊技機によれば、有利遊技状態の終了後に遊技利益情報記憶手段に記憶されている情報に基づく遊技利益を付与するとともに、その旨を示す特定通知を行うことが可能となり、遊技者を引き留めることができるようになる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明の遊技機においては、遊技意欲の低下を抑止することができる。